

中高生海外派遣代替事業報告書

南那須 中学校 2 年

氏名: 河和 汰来



私はこの度、海外派遣代替事業でブリティッシュヒルズでの交流を通して、英国をはじめとした異国の文化を学びました。レッスンやフリータイムでの時間を使って行ったパブやジムでのスポーツでは、自分自身の英会話のレベルを上げながら、英語で交流することの楽しさを体感しました。

数ある建物の中で私が一番心に残っている建物は、マナーハウスという建物です。日本ではあまり見ることのできない、イギリスの古城をモチーフにしており、英国らしい雰囲気を味わうことができました。日本と違い1階をグランドフロアということなど、呼び方の違いだけでも日本との文化の違いを実感しました。マナーハウスの近くに建っているパブと呼ばれる建物がありました。パブは普段はレストランとして営業しており、中ではパブゲームというゲームを体験しました。ダーツやサイコロを使用して遊ぶゲームで、私はやったことがなかったですが、ゲームのルールを学び、楽しみました。

レッスンでは、一時間半を11セット行いました。すべて英語で行うため不安でしたが、グループで協力し合ったり、ブリティッシュヒルズの先生方に助けていただいたりして、とても楽しく英語で異国の文化に触れることができました。レッスンで一番心に残っているのは、ジムでのレッスンです。ジムでは英国などで遊ばれている「ブリティッシュブルドック」というゲームをしました。決められた枠の中に凶暴なブルドックに見立てた鬼役の人が入り、その鬼に捕まえないように逃げるといったゲームです。英国出身の先生が聞き取りやすい英語で丁寧にルールを教えてくださいました。私はゲームをしながらどんどんルールを理解していき、仲間と一緒に楽しみました。次にクリケットとホッケーを学びました。私は名前しか聞いたことなく、実際にプレイしたことがありませんでした。ボールの打ち方やルール、ゲームが終了する

中高生海外派遣代替事業報告書

まで、2日かかることなどを先生が教えてくれ、文化の違いに驚きました。このレッスンを終え私は英国だけではなく、いろいろな国で行われているスポーツや遊びに興味を持つようになりました。

レッスンが終わったら、レフェクトリーでの食事です。日本とは違い英国ならではの食べ物を食べることができました。夜はスペアリブなどのお肉を、朝食ではパンケーキやクロワッサンなどのパン類を主食として食べました。レフェクトリーの天井を見上げると、日本の食堂とは天井のつくりと異なっていてとても驚きました。天井は木材の骨組みが丸出しになっており、壁沿いには英国に関わりのあるたくさんの旗が掲げられており、日本の建築物との違いを学びました。2日目の夜はコースディナーを頂きました。私にとって人生で二回目のコースディナーで、食べ方やマナーなどに不安を覚えましたが、コースディナー直前に行ったテーブルマナー教室でブリティッシュヒルズの先生とマナーを確認し、失礼なく食べ進めることができました。メイン料理のローストビーフは、想像以上のボリュームでとてもおいしかったです。サラダからデザートまですべて食べることができ、コースディナーならではの食べ進め方や、食器の使い方を学ぶことができました。

ディナーが終わると、そこからはフリータイムでブリティッシュヒルズ内を自由に散策しました。一日目は「challenge」というブリティッシュヒルズのイベントに参加しました。私たちは男子4人でチームを組み、先生から出される英語での質問に答えて、正解するごとにランダムでポイントを手に入れ、最後にポイントが一番持っていたチームが勝利というゲームでした。最初、私たちのチームは問題に答えるのに苦戦し、最下位でしたが、3ターン目の問題で正解し、一気に五万ポイントを手に入れ1位になりました。問題の内容はいろいろあり、英語で英国の文化や国旗の特徴について聞かれ、それに答えることで英国についてさらに深く学びました。最終的にゲームの結果は、「妨害カード」というものを当てられ、再び最下位で終わってしまいましたが、英国の様々な文化に触れることができ、とても良い経験ができました。ほかにもフリータイムでは、宿舎のビレッジに英国のお茶を飲みに行ったり、ジムで卓球を楽しんだり、ビクトリアンアレーというショップでお土産を買ったりしました。しかし、卓球の道具を借りるのも、お土産を購入するのも英語で話すことが必須でした。そのため、友達と協力して英語でコミュニケーションをとり、一つ一つクリアしてきました。一人では難しいと感じることも、仲間と助け合って乗り越えることができました。

私が大人になって、旅行などで海外に行く際、ブリティッシュヒルズで学んだ英語でのコミュニケーションスキルをぜひ生かしていきたいです。私はブリティッシュヒルズでの交流に参加させていただいたことで、日本とは異なる様々な文化に触れてみたいという思いがより一層強くなりました。ブリティッシュヒルズのレッスンで、「ホームステイで使う言葉のレッスン」というものがあり、ホームステイを通して海外に友達を作りたいと考えるようにもなりました。この4日間で学んだことは、将来、国際社会を生き抜くうえで大切なことだと思います。私に今回の貴重な体験をさせてくださった、那須烏山市教育委員会の皆様方、ブリティッシュヒルズの先生方、そして両親に感謝しています。本当にありがとうございました。